

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成 20 年 7 月 25 日

上場会社名 株式会社ベクター

上場取引所 大証ヘラクレス

コード番号 2656

URL <http://www.vector.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶並 伸博

問合せ責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 梶並 京子 (TEL (03) 5337-6712)

四半期報告書提出予定日 平成20年8月11日

配当支払開始予定日 平成一年一月一日

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	795	(—)	△6	(—)	△6	(—)	△19	(—)
20年3月期第1四半期	758	(31.5)	17	(—)	18	(—)	0.9	(—)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	△291	96	—	—
20年3月期第1四半期	13	70	13	67

(注) 当四半期 (21年3月期第1四半期) は、「四半期決算短信」の適用初年度にあたるため対前年同四半期増減率は記載しておりません。なお、前四半期 (20年3月期第1四半期) の対前年同四半期増減率の—は算出不能を表しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	3,049	2,481	79.1	35,275 61
20年3月期	3,187	2,521	76.8	35,820 72

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 2,412 百万円 20年3月期 2,449 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
21年3月期	—	—	—	—	未定
21年3月期(予想)	—	0 00	—	未定	未定

3. 平成21年3月期の業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

業績予想は開示しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動: 有 無

(2) 簡便な会計処理の方法及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更: 有 無

② ①以外の変更: 有 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 69,012株 20年3月期 69,012株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 636株 20年3月期 636株

③ 期中平均株式数 21年3月期第1四半期 68,376株 20年3月期第1四半期 68,376株

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成20年4月1日～平成20年6月30日)におけるわが国経済は、原油・素材価格の高騰、米国景気の変調、円高など懸念材料が山積し、企業収益の悪化、個人消費の減退などで景況は悪化の一途をたどりました。こうした状況下、当社グループの当第1四半期業績は、営業収益については、795,871千円(前年同四半期比4.9%増)となりました。一方、利益状況につきましては、営業費用が営業収益の伸びを大幅に上回り、(前年同四半期比8.4%増)、なかでも人件費、減価償却費など固定費の負担増(前年同四半期比それぞれ47.0%、48.0%増)が響き、営業損失6,577千円(前年同四半期は営業利益17,983千円)、経常損失6,219千円(前年同四半期は経常利益18,950千円)となりました。この結果、法人税等を差し引いた四半期純損益は、純損失19,963千円(前年同四半期は純利益936千円)となりました。

次に、当第1四半期の事業のセグメント別販売実績についてみてみますと、主業のインターネット販売事業の販売金額は568,307千円(前年同四半期比8.5%減)となりました。インターネット販売事業は停滞気味の個人消費に関連する事業であり、ソフトダウンロード販売分野ではパソコン需要の一巡とソフトウェアへの関心度合の低下とあいまってプロレジ・サービスの販売金額が364,896千円(前年同四半期比10.5%減)、シェアレジ・サービスの販売金額が8,433千円(前年同四半期比31.2%減)、ソフトパッケージ・ハードウェア販売についても、競合店との競争激化により販売金額は194,977千円(前年同四半期比3.0%減)と低調に推移いたしました。

(注) ソフトダウンロード販売の営業収益の計上方法は、シェアレジ・サービス(主として個人作者が制作したソフトを提供するもの)は利用者及び作者からの手数料(利用者からは利用毎に一定金額の手数料を徴収し、作者からはソフトの本体販売価格に一定料率を乗じた金額を手数料として徴収しております。)のみを計上しているのに対し、プロレジ・サービス(ソフトハウスなど法人作者の制作したソフトを利用者の発注に応じて仕入・販売するもの)は本体販売価格を売上高として計上しております。

一方、当社グループが経営の第2の柱として力を入れているオンラインゲーム事業の売上高は、145,812千円(前年同四半期比184.4%増)となり、営業収益の18.3%を占めるにいたりました。ただ、利益面では、固定費負担が重く、営業損益では依然赤字が続いております。

そのほか、サイト広告販売事業の売上高は、当社の運営するサイト上で展開するWeb広告、なかでもキーワード広告の伸びによって55,959千円(前年同四半期比4.7%増)となりました。なお、キーワード広告はサイト広告販売事業の売上高の35.8%を占めております。

また、その他の事業の売上高については、他社サーバー運用管理受託事業の落込み(前年同四半期比74.5%減)に加えて当該部門の売上高の65%を占めているシェルパ・サービス(ソフトハウス向けに代金決済代行を含めたソフトダウンロード販売システムの提供する総合支援サービス)の売上高不振が響き、25,791千円(前年同四半期比20.8%減)となりました。

当第1四半期連結会計期間の事業のセグメント別販売実績

(単位:千円、%)

	平成21年3月期第1四半期(当四半期)		(参考)平成20年3月期第1四半期(前四半期)		(参考)対前年同四半期増減率	前連結会計年度(平成20年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
インターネット販売事業	568,307	71.4	621,110	81.9	△8.5	2,499,413	76.4
うちプロレジ・サービス	364,896	45.8	407,836	53.8	△10.5	1,636,758	50.0
うちシェアレジ・サービス	8,433	1.1	12,261	1.6	△31.2	42,640	1.3
うちソフトパッケージ・ハードウェア販売	194,977	24.5	201,012	26.5	△3.0	820,014	25.1
オンラインゲーム事業	145,812	18.3	51,276	6.8	184.4	410,645	12.6
サイト広告販売事業	55,959	7.0	53,454	7.0	4.7	260,502	8.0
その他の事業	25,791	3.2	32,569	4.3	△20.8	101,131	3.1
合計	795,871	100.0	758,411	100.0	4.9	3,271,692	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2.連結財政状態に関する定性的情報

○財政状況の変動状況

当第1四半期末(平成20年6月30日)における総資産は3,049,682千円となり、前連結会計年度末に比べて137,622千円減少いたしました。流動資産が現金及び預金を取崩したことなどで2,371,539千円と前連結会計年度末に比べて162,226千円減少した反面、固定資産が678,142千円と前連結会計年度末に比べて24,603千円増加しました。

また、負債につきましては、負債合計が未払法人税等の減少などで568,267千円と前連結会計年度末に比べて97,792千円減少いたしました。

なお、純資産につきましては、株主資本は2,439,438千円と前連結会計年度末に比べて四半期純損失計上額相当額の19,963千円減少しております。また、負債合計の総資本合計に占める割合が前連結会計年度末の20.9%から18.6%に低下し、自己資本比率は前連結会計年度末の76.8%から79.1%に2.3%向上いたしました。

○連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期において現金及び現金同等物は、期末残高が888,373千円と期首残高の1,012,126千円に比べ123,753千円減少いたしました。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第1四半期は小計段階で15,172千円の収入となりましたが、法人税等の支払額が70,220千円となるなどで、54,911千円の支出となりました。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得による支出66,839千円などにより68,830千円の支出となりました。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせた純現金収支(フリーキャッシュ・フロー)は、123,742千円の赤字となり、キャッシュ残高の減少の主たる要因となりました。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金支払により10千円の支出となりました。

3.連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、インターネット関連の新規性の強い事業を展開しており、公表するにたる業績予想が立てにくいいため、業績予想は開示しておりませんが、期末又は四半期末に近づき予想の開示が可能になった時点で速やか開示いたします。その開示を行なう時期については現時点では未定であります。

添付資料

四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	807,777	931,610
売掛金	326,611	382,007
有価証券	1,089,184	1,087,412
商品	15,125	10,154
その他	132,839	122,580
流動資産合計	2,371,539	2,533,765
固定資産		
有形固定資産	※ 50,733 ※	56,019
無形固定資産		
のれん	71,878	76,566
その他	306,296	251,992
無形固定資産合計	378,175	328,558
投資その他の資産	249,234	268,961
固定資産合計	678,142	653,538
資産合計	3,049,682	3,187,304

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	335,747	350,853
未払法人税等	7,707	74,002
引当金	13,299	25,284
その他	202,249	206,927
流動負債合計	559,004	657,068
固定負債		
引当金	9,262	8,991
固定負債合計	9,262	8,991
負債合計	568,267	666,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,552	983,552
資本剰余金	1,372,550	1,372,550
利益剰余金	178,288	198,251
自己株式	△94,952	△94,952
株主資本合計	2,439,438	2,459,401
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△27,433	△10,124
評価・換算差額等合計	△27,433	△10,124
少数株主持分	69,409	71,967
純資産合計	2,481,414	2,521,244
負債純資産合計	3,049,682	3,187,304

(2) 四半期連結損益計算書
(当第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		当第1四半期連結累計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年6月30日〕
営業収益		795,871
営業費用	※	802,449
営業損失		6,577
営業外収益		
受取利息		79
有価証券利息		36
受取配当金		19
その他		606
営業外収益合計		742
営業外費用		
株式交付費		384
営業外費用合計		384
経常損失		6,219
特別損失		
投資有価証券売却損		63
特別損失合計		63
税金等調整前四半期純損失		6,283
法人税、住民税及び事業税		5,989
法人税等調整額		10,248
法人税等合計		16,237
少数株主損失		2,557
四半期純損失		19,963

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(当第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間	
(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失	△6,283
減価償却費	25,360
のれん償却額	4,687
退職給付引当金の増減額(減少：△)	271
賞与引当金の増減額(減少：△)	△11,984
受取利息及び受取配当金	△99
売上債権の増減額(増加：△)	36,539
たな卸資産の増減額(増加：△)	△4,970
仕入債務の増減額(減少：△)	△13,025
預り金の増減額(減少：△)	7,577
未払消費税等の増減額(減少：△)	△9,262
その他	△13,638
小計	15,172
利息及び配当金の受取額	136
法人税等の支払額	△70,220
営業活動によるキャッシュ・フロー	△54,911
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,687
無形固定資産の取得による支出	△66,839
無形固定資産の売却による収入	500
投資有価証券の売却による収入	19
その他	△823
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,830
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△123,753
現金及び現金同等物の期首残高	1,012,126
現金及び現金同等物の四半期末残高	888,373

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更

当第1四半期連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
会計方針の変更 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用 評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。 商品 移動平均法 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
※ 有形固定資産の減価償却累計額 110,312千円	※ 有形固定資産の減価償却累計額 104,584千円

(四半期連結損益計算書関係)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日至平成20年6月30日)	
※ 営業費用の主なもの	
インターネット販売原価	444,816千円
オンラインゲームロイヤリティ	29,458
コンテンツ費用	3,246
支払手数料	44,867
広告宣伝費	18,991
役員報酬	18,265
給与手当・賞与	106,455
賞与引当金繰入	12,165
退職給付費用	397
福利厚生費	15,827
業務委託費	11,639
通信費	17,821
租税公課	2,411
減価償却費	25,360
長期前払費用償却費	346
のれん償却額	4,687
保守修理費	1,036
旅費交通費	2,130
地代家賃	18,055
賃借料	146
水道光熱費	2,544
消耗品費	802

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日至平成20年6月30日)	
現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表 に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年6月30日現在)	
現金及び預金勘定	807,777千円
有価証券	80,595千円
現金及び現金同等物	888,373千円

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)
該当事項はありません。

(有価証券関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成20年6月30日)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動が見られます。

その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価(千円)	四半期連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
その他有価証券			
①株式	168,987	133,677	△35,309
②その他	1,000,712	1,008,588	7,875
計	1,169,699	1,142,266	△27,433

(デリバティブ取引関係)

当社グループはデリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	インターネット販売事業(千円)	オンラインゲーム事業(千円)	サイト広告販売事業(千円)	その他の事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に対する売上高	568,307	145,812	55,959	25,791	795,871	—	795,871
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	162	1,563	700	—	2,426	(2,426)	—
計	568,469	147,376	56,659	25,791	798,297	(2,426)	795,871
営業利益又は営業損失(△)	21,051	△38,246	29,091	13,620	25,517	(32,095)	△6,577

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 事業区分の内容

- (1) インターネット販売事業 ソフトダウンロード販売(プロレジ・サービス、シェアレジサービス)、パソコン・同周辺機器、家庭用電気機器並びに健康関連商品など(ハードウェア)及びパッケージソフトの販売
- (2) オンラインゲーム事業 オンラインゲームの企画・運営・配信
- (3) サイト広告販売事業 Web広告販売、メール広告販売
- (4) その他の事業 他社サーバ運用管理受託業務、シェルバ業務(ソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス)など。

2 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

連結会社が全て本邦に所在するため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3 海外売上高

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(企業結合等関係)

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
35,275円61銭	35,820円72銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項 目	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
連結貸借対照表上の純資産の部の 合計額(千円)	2,481,414	2,521,244
普通株式に係る純資産額(千円)	2,412,005	2,449,277
差額の内訳(千円)		
少数株主持分	69,409	71,967
普通株式の発行済株式数(株)	69,012	69,012
普通株式の自己株式数(株)	636	636
1株当たり純資産の算定に用い られた普通株式の数(株)	68,376	68,376

2. 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

第1四半期連結累計期間

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
1株当たり四半期純損失	291円96銭
潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益	1株当たり四半期純損失である ため、記載していません。

(注) 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益算定上の基礎

項 目	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失(千円)	19,963
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
差し引き普通株式に係る四半期純損失(千円)	19,963
普通株式の期中平均株式数(株)	68,376
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四 半期純利益の算定に含めなかった潜在株式について前連 結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

「参考資料」前四半期連結損益計算書
(前第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 〔自平成19年4月1日〕 〔至平成19年6月30日〕
	金 額
I 営業収益	758,411
II 営業費用(注)	740,428
営業利益	17,983
III 営業外収益	
受取利息	41
有価証券利息	507
受取配当金	18
有価証券売却益	320
為替差益	59
その他	402
営業外収益合計	1,349
IV 営業外費用	
株式交付費	381
営業外費用合計	381
経常利益	18,950
V 特別利益	
貸倒引当金戻入益	0
特別利益合計	0
VI 特別損失	
固定資産除却損	10,236
投資有価証券評価損	—
特別損失合計	10,236
税金等調整前四半期純利益	8,715
法人税、住民税及び事業税	7,263
法人税等調整額	4,783
法人税等合計	12,046
少数株主損失	4,268
四半期純利益	936

(注) 営業費用のうち主なもの

インターネット販売原価	481,859千円
オンラインゲームロイヤリティ	11,845
コンテンツ費用	3,412
支払手数料	32,846
広告宣伝費	9,675
役員報酬	11,555
役員退職慰労金	2,000
給与手当・賞与	75,012
賞与引当金繰入	7,485
退職給付費用	291
福利厚生費	8,991
業務委託費	15,876
通信費	23,555
租税公課	2,515
減価償却費	17,132
長期前払費用償却費	199
のれん償却額	3,125

保守修理費	1,242
旅費交通費	1,488
地代家賃	9,887
賃借料	666
水道光熱費	1,833
消耗品費	1,309

「参考資料」前四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(前第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,715
減価償却費	17,132
のれん償却額	3,125
貸倒引当金の増減額(減少：△)	△1
退職給付引当金の増減額(減少：△)	291
賞与引当金の増減額(減少：△)	△7,159
受取利息及び受取配当金	△566
固定資産除却損	10,236
売上債権の増減額(増加：△)	△10,465
たな卸資産の増減額(増加：△)	△4,484
仕入債務の増減額(減少：△)	△27,904
預り金の増減額(減少：△)	764
未払消費税等の増減額(減少：△)	△728
その他	△96,385
小 計	△107,431
利息及び配当金の受取額	93
法人税等の支払額	△3,940
営業活動によるキャッシュ・フロー	△111,278
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の売却による収入	300,842
有形固定資産の取得による支出	△1,098
有形固定資産の売却による収入	—
無形固定資産の取得による支出	△17,409
新規連結子会社株式の取得による支出	△100,000
その他	△131
投資活動によるキャッシュ・フロー	182,203
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	70,906
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,198,605
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,269,512